

HikifuneReport

金めっきにもいろいろあります

金めっきは古くから人々に好まれ、親しまれており装身具・ライター・時計・眼鏡フレーム・各種接点・端子などの装飾目的あるいは耐食性・導電性を目的とするなど多方面で使用されています。

今回のご案内は、金めっきと一言で終わらせてしまいがちですが、金めっきにもいろいろあると言う事を弊社の実績に基づきご説明させていただきます。

金めっき皮膜は酸化しにくいので、外観が変わらず皮膜の特性も変化しにくい特徴があります。そのため装飾品や電子部品などに多く使われています。装飾めっき用は一般にフラッシュといわれる色上げ用の薄いもの(0.03 μ 以下)から金電鍍の300 μ まで取り扱っています。電子部品用には、その用途により0.1 μ ~2 μ の間で使われおります。

弊社で生産可能な金めっきは装飾めっき用、機能めっき用と合わせると7種類ありますが、代表的な4種類をご紹介します。

【当社で生産可能な金めっき例】

弊社名称	
GP-24	純度：Au99.7%以上
	膜厚：0.03 μ m以下(フラッシュ)
	硬さ：膜厚が薄いため下地めっきの硬さとなります
	用途：装飾品(テーブルウェア、袋物金具、装身具等)
	特徴：膜厚が薄い酸化しにくい(錆びにくい)
GM24	純度：Au99.7%~ / Fe0.3%~
	膜厚：0.1 μ m~5.0 μ m
	硬さ：200ヌーブ 前後
	用途：高級ライター、眼鏡、反射板等 (但し、製品が200以上に加熱される部品は変色起きるため不可)
	特徴：耐食性に優れ、高級装身具などに適しています。
軟質金 (Au)	純度：Au99.99%以上
	膜厚：0.1 μ m~10.0 μ m
	硬さ：140ヌーブ 前後
	用途：セラミックパッケージキャップ、コンタクトピン、レーザーミラー (400前後の熱処理に対しても変色ありません)
	特徴：ロウ付けやボンディング性に優れています。
硬質金 (AuCo)	純度：Au99.5%~ / Co0.5%~
	膜厚：0.1 μ m~5.0 μ m
	硬さ：250ヌーブ 前後
	用途：携帯電話等の通信機器、スリップリング、各種スイッチ (上記のGMよりは加熱した場合の変色の温度設定が高い)
	特徴：接点部品に多く用いられ、耐食、導電率、半田ぬれ性に適しています。

硬さを表す単位(ヌーブとピッカースは、ほぼ同じと考えていただいて結構です)

裏へ続く

前記の表からも分かるように『金めっき』といっても用途に合っためっきがいろいろあります。

あるめっき液メーカーでは金めっき液だけで50種類以上ありますが、金（メタル）自体が高価なため全種類は購入できないのです。従って、そういった中から汎用性があり、お客様のニーズにできるだけ適しためっき液を使用しております。金めっきに限らず、めっき加工をご依頼の場合、製品の用途、めっき加工後の後加工などは出来るだけ事前に明確にいただけると最適なめっき仕様のご提案が出来ます。

【最新トピックス】

展示会報告

先日出展いたしました機械要素展では、おかげさまでもちまして大盛況のもとに充実した3日間を送ることが出来ました。これもお忙しい中お時間を割いてご来場くださいましたお取引先各社様のおかげと、改めて御礼申し上げます。

3日間で延べ約400名の方に当社ブースを御訪問いただき、展示品の見学、具体的な商談をさせていただきました。

今回は特に「環境対応装飾めっき」に対する問い合わせ、ご質問を多数頂きました。中でも3価クロム、スーパーブラック（黒色めっき）、新商品のハーフブライトめっき（半光沢調のソフトな感じの外観）に御興味を持たれた方が多かったように思います。今回の出会いをご縁に今後とも商談の継続および、より一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



御社の関連部署へ是非ご回覧くださいますようお願い申し上げます。

【連絡先】

株式会社 ヒキフネ

東京都葛飾区東四つ木2 - 4 - 12

第一工場営業部	： 目良・笹島	TEL： 03-3696-1981	FAX： 03-3696-4511
F P 部	： 国井・上田	TEL： 同上	FAX： 03-3696-1973
技術部	： 井坂・萩原	TEL： 同上	FAX： 03-3692-9178
ヒキフネ技研	： 宇田川・中山	TEL： 03-3695-5787	FAX： 03-3692-6152
HP アドレス	： http://www.hikifune.com		